

近畿中国森林管理局

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [メールマガジン](#) > [バックナンバー](#) > メールマガジン第115号

メールマガジン第115号

もくじ

1. [子どもたちが繁茂した竹を伐採 ～蓮花寺山国有林で里山保全活動～](#)
 2. [実践研修（近畿中国ブロック）を開催しました。](#)
 3. [中学生がメリケンカルカヤを駆除](#)
 4. [緑丘小学校で森林教室を開催しました。](#)
 5. [近畿中国森林管理局広報紙「フォレスト・ニュース森のひろば」2月号](#)
 6. [「未木枝条等の販売」に関する取組について](#)
 7. [ポスター展示「ちょっと覗いてみませんか。国民参加の森林づくり」のご案内](#)
 8. [「平成28年度 学校の森・子どもサミット 夏大会」募集について](#)
 9. [造林・生産事業における入札方法の見直しについて（お知らせ）](#)
 10. [近畿中国森林管理局『森林（もり）のギャラリー』からのお知らせ](#)
 11. [販売情報](#)
- ★ [編集後記](#)

1 子どもたちが繁茂した竹を伐採 ～蓮花寺山国有林で里山保全活動～

2月13日（土）、三木市の蓮花寺山国有林で「ふれあいの森」協定を締結しているボランティアグループ「未来の家」による竹林整備が行われ、大阪府や神戸市などから約60人の小学生を中心とした子どもとその家族が参加しました。

このイベントは、「小さな力でもみんな協力することにより、大きな仕事ができることを子どもたちに感じてもらう」ことを目的に年に1回実施され、今年で11年目を迎えました。

活動内容は、子どもたちが主体となって里山で拡大している竹を伐採し、地元の協力で使わせていただいている隣接の田んぼに集積するという作業です。

森林管理署職員の伐採指導と「未来の家」副代表の監督指揮の下、小学高学年の子ども達は、自分たちで大きく太い竹を、低学年の子ども達は保護者と協力しながら細い竹を伐採・運搬しました。

3時間ほどで伐採した竹は田んぼいっぱい集まり、心地よい汗をかきながら作業は無事に終了した後はお母さんたちが準備した温かい豚汁をいただき、お腹も心も満たされて帰路につきました。

一人一人の作業は小さなものでも集まると大きな力となること、また、11年間も伐採を継続してきたことで竹林の拡大は防止され、少しずつですが里山から竹林が減ってきています。

これを機会にさらに森林に興味や関心を持ってもらえたらと願っています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hyogo/information/20160213.html>

2 実践研修（近畿中国ブロック）を開催しました。

近畿中国森林管理局では、若手技術者（准フォレスター等）を対象に、地域において森林総合監理士活動を実践していく上必要な知識技術をレベルアップさせるため、地域特性等を踏まえた課題等をテーマに設定し現地検討方式で行う実践

研修を、岡山県新見市で行っています。

実践研修では、近畿中国管内の若手技術者16名（県府職員12名、国職員4名）を対象に、3日間の日程で「低コスト造林への取り組みに向けた技術者としての在り方」をテーマに現地検討を行います。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/2015jjsenkensyu.html>

3 中学生がメリケンカルカヤを駆除

10月30日（金）、「気比の松原100年構想」に取り組んでいる松原国有林において、敦賀市立松陵中学校2年生約180人と教員、協議会会員ら合わせて約190人が、外来植物メリケンカルカヤの駆除を行いました。

北米原産のメリケンカルカヤとは環境省の生態系被害防止外来種に指定されているイネ科の植物で約高さ1mまで成長します。日当たりの良い場所を好み、繁殖力が強くオーストラリアでも侵略的な外来種として扱われています。

今回の活動は、協議会会員の呼びかけに松陵中学校が応える形で実現したものです。駆除の内容は、根株ごと引き抜き清掃センターで焼却処分するというもので、生徒たちは生憎の天候の中、ゴミ袋約400枚分を駆除しました。生徒たちには、環境教育の貴重な体験になったようで、地元の財産である「気比の松原」を守り育てる意識を高めてもらうことができました。

松原国有林では例年春に松原小学校が松葉かきを行っています。その卒業生が松陵中学校においてもメリケンカルカヤ駆除を行ってもらえるようになれば、将来この体験を生かして松原国有林の保全活動に積極的に参加してくれる市民に育ってくれることが期待されます。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/fukui/information/271030_merikenkarukayakujyo.html

4 緑丘小学校で森林教室を開催しました。

1月28日（木）、加賀市立緑丘小学校で、森林教室を開催しました。石川森林管理署から職員を講師として派遣し、緑丘小学校の児童4・5年生16名を対象に、海岸林の役割や、加賀海岸国有林の歴史、松枯れの被害とその対策について説明しました。児童らは職員の話に熱心に耳を傾けメモをとったり、驚きの声を上げていました。

最後に木製キーホルダーの絵付け、記念撮影を行い、森林教室が終わりました今回の森林教室を通じて、身近な海岸林により親しみや興味を持ってもらえたらと願っています。

本校で森林教室を実施したのは今回が初めてでしたが、石川森林管理署では今後とも、児童らに海岸林の大切さを伝えていきたいと考えています。

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/isikawa/information/27midorigaoka_shinrinkyoushitsu.html

11 近畿中国森林管理局広報誌「フォレスト・ニュース森のひろば」2月号

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/koho/koho_si/morinohiroba/pdf/no1080.pdf

6 「末木枝条等の販売」に関する取組について

近畿中国森林管理局では、木質バイオマス発電の稼働等により需要が増大する原材料の供給については、素材のシステム販売によるほかに、「末木枝条等の販売」についても積極的に実施しています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/hanbai/rinchizanzai.html>

7 ポスター展示「ちょっと覗いてみませんか。国民参加の森林づくり」のご案内

平成28年から8月11日が「山の日」として国民の祝日になるとともに、平成28年10月には第40回全国育樹祭が京都府で開催されます。

今回、山に親しんでいただく機会として、近畿農政局「消費者の部屋」3月展示（森林関係）にて、京都大阪森林管理事務所管内で行われている協定締結による森林ボランティア活動をご紹介します。

* 展示場所

近畿農政局1階消費者の部屋「特別展示コーナー」

* 展示期間

平成28年3月1日（火）～3月31日（木）8時30分～17時00分

（土・日・祝日を除きます。初日は13時から、最終日は正午までとなります。）

* 展示内容

全国植樹祭、「山の日」の紹介

協定締結による国民参加の森林（もり）づくりの紹介

協定締結森林ボランティア団体の紹介

協定締結森林ボランティア歴4年以下の方々の声（アンケート調査結果）の紹介

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/H27/270301shohishanoheya.html>

8 「平成28年度 学校の森・子どもサミット 夏大会」募集について

学校の森・子どもサミット実行委員会は、8月4日（木）から5日（金）に宮城県内で開催する「平成28年度 学校の森・子どもサミット 夏大会」に参加し、森林環境教育活動等について発表を行う小学校と、本サミットの趣旨に御賛同いただける協賛企業・団体を募集します。

* 開催日及び場所

8月4日木曜日 仙台市福祉プラザふれあいホール

5日金曜日 宮城県仙台市近郊 自然体験フィールド

+ 参加校の募集

全国から10校程度 4月20日（水）必着

+ 協賛企業・団体の募集

協賛金 一口5万円

*詳細は、下記ホームページをご確認ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/kyoto/information/H27/271120kaiseishogakko.html>

9 造林・生産事業における入札方法の見直しについて（お知らせ）

【事業者の皆様へ】

近畿中国森林管理局管内における造林・生産事業における入札につきましては、平成23年に当局管内において森林整備事業を巡る贈収賄事案が発生し、その再発防止策として、平成24年度から「郵便」に限定した入札を試行して参りましたが、試行開始から3年以上経過し、このたび、事業実施期間の確保等の観点から、本試行を終了することといたしました。これまでの皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

平成28年3月1日以降に公告する造林・生産事業については、署等の入札会場において入札を実施することとなりますので、入札に参加される場合には、お手数ですが、入札会場までお越しいただき、入札していただくこととなります。

なお、郵便入札も受け付けますが、郵便入札の場合には再入札への参加はできませんのでご注意ください。

また、入札公告日から開札日までにおける競争参加資格申請書等の書類は、原則として「郵送（一般書留郵便又は簡易書留郵便）」で提出していただきますようお願いいたします。

今後とも、事業者の皆様とは発注者と受注者として適切な関係を維持し、事業の円滑な実施に向け早期発注にも取り組んで参りますのでご理解とご協力をお願いいたします。

10 近畿中国森林管理局『森林（もり）のギャラリー』からのお知らせ

【展示スケジュール】

テーマ：『自由展示』

3/15 ～ 3/19 「原色ドライフラワー」 【日本原色ドライフラワー研究会】

3/25 ～ 3/31 「浪華木版協会グループ展」 【浪華木版画協会】

16 販売情報

◆ 林野・土地の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/estate/index.html>

◆ 林産物の販売

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/index.html>

★編集後記

今月号より、配信メールアドレスが変更となりました。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、今後とも「近畿中国森林管理局メールマガジン」をよろしくお願いたします。

大阪城公園内の梅林も見頃となりましたが、今年の桜の開花は、西日本は寒い日が少なかった影響もあり、花の芽が寒気にさらされることで目覚めて開花の準備を始める「休眠打破」が不十分なことから、平年並みかやや遅めの開花予想となるそうです。

とにかく「春」が待ち遠しい今日この頃です。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望は、下記アドレスよりメールにてお寄せ下さい。

https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

○ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには、近畿中国森林管理局ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/index.html>をご覧になり、「Get Adobe Reader」

のボタンで、Adobe Reader をダウンロードして下さい。

★バックナンバー へはこちらからお入りください。

○メールマガジンの新規配信登録、メールアドレスなどの会員情報の変更、配信解除の手続きは下記サイトで手続きをお願いいたします。

★新規配信登録

初めて配信登録される方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/reg.html>

★メールアドレス等の配信変更

すでに配信登録されている方が、新たに他のメールマガジンの配信を追加登録、または一部の配信を解除されたい方。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

★メールマガジンの配信解除

配信解除の際には、ご登録いただいたメールアドレスを削除して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

○編集発行

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8番75号

近畿中国森林管理局 総務課

— お問い合わせ先 —

総務企画部総務課広報担当
担当者：広報

TEL 050-3160-6763 FAX 06-6881-3564
https://www.contact.maff.go.jp/rinya_kinki/form/ca5f.html

PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。



〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番75号 (代表電話) 050-3160-6700
Copyright:2008 KINKI・CHUGOKU Regional Forest Office